

別紙2

令和5年度ヤングJOBサポートみやざき運營業務委託団体選定のための審査項目表

審査項目	審査ポイント(着眼点)		配点			
組織体制・活動実績	事業を確実に遂行できる団体か	1	本事業の実施に当たり、県の求めに応じて即時に来庁し、連携対応できる運営体制が整っているか。	10		
		2	本事業を適正に実施するための組織体制(関係機関とのネットワークを含む)、財政基盤等を有しているか。	5		
		3	若者支援に関する国または地方自治体からの受託経験やノウハウを有しているか。	5		
		4	個人情報の管理体制は、整っているか。	5		
企画提案内容	事業の効果的な実施のための確かな提案をしているか	1	全体	昨今の雇用情勢を踏まえ、若年者の就職及び企業の人材確保・定着・育成に関する課題分析ができており、それに沿った解決策としての事業提案ができていますか。	15	
			全体として、提示した事業を効果的に実施するための提案がなされているか。	5		
		2	ヤングJOBサポートみやざき運営事業	「キャリアカウンセリング」について、キャリアカウンセリングから就職につなげる効果的な取組の提案がなされているか。	10	
			3	一般求職者等キャリアアップ支援事業	「セミナーの実施」について、キャリアアップにつながる効果的なセミナーが提案されているか。	10
					「就職後の仕事に関する相談」において、キャリアアップ支援の具体的な方策について提案がなされているか。	10
		4	運営管理に係る業務	「就職決定者や在職者に対する定着・スキルアップ支援」について、効果的な提案がなされているか。	10	
				「職員の資質向上」について具体的な提案がなされているか。	5	
		5	実施体制	「広報」のための効果的な提案がなされているか。	5	
				本業務を円滑に実施するために必要な人員(キャリアコンサルタント等)・体制を確保しているか。	15	
		6	経費の積算は適切か	事業の効果的な実施に必要な「関係機関との連携・協力体制」が図れる内容となっているか。	5	
企画内容の実施に必要な経費が適切に計上されているか。	5					
合 計			120			